

同友月報

No.367 令和7年1月20日発行

同友クラブ HP <http://www.doyu-club.com>

8月例会



「SDGs (エスディージーズ)」とは、

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月の国連サミットの中で世界のリーダーによって決められた国際的な共通の目標です。2030年までの長期的な開発の指針として、持続可能な開発のための「SDGsマニフェスト」が採択されました。本書の中核を成す「持続可能な開発目標」をSDGsと呼んでいるのです。

同友クラブ 8月例会 SDGsをもっと身近に！ 主管 親睦研修委員会



SDGsをもっと身近に！



開催日 : 8月9日(金)
主 管 : 親睦研修委員会
委員長 : 大吉 真琴
開催地 : ホテルニューつたや
参加数 : 31名



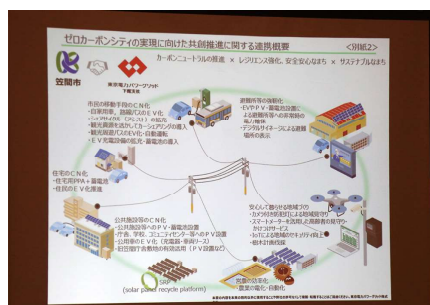
■主幹の大吉委員長



■プレゼンターは武藤委員



■パワーポイントで判りやすい説明でした。



■SDGsの基本説明会から関東道路(株)での実際の取り組みについて課題と展望が詳しく説明されました。



■SDGsや企業取組みには高い関心が寄せられ、質疑応答の時間では会員から様々な質問が交わされました。



■会員同士の親睦会は、笑顔と笑い声が絶えず、皆が楽しく親睦を深める素晴らしい時間となりました。

同友クラブ60周年事業の一環として筑西市とSDGsパートナーシップ認定第一号認定をして頂き早一年が経過しようとしている今、更に理解を深める為の企画でした。

SDGs自体がまだまだ世間的にも、同友クラブ内でも詳細な理解が難しいという側面がある中で、より分かりやすく、そしてもっと身近に感じて頂くための進行を心掛けました。

当日は、同友クラブ内で積極的にSDGsに取り組んでいる武藤会員の事例を交えての発表は、歴史から最新情報、そして先進的な取り組みまで非常に分かりやすく濃い内容でした。

また質疑応答、更には懇親会でも業種に応じた質問や意見交換も活発に行われ非常に有意義な時間になったと思います。

ご参加、ご協力頂いた会員の皆様に感謝申し上げますとさせていただきます。

親睦研修委員長 大吉 真琴

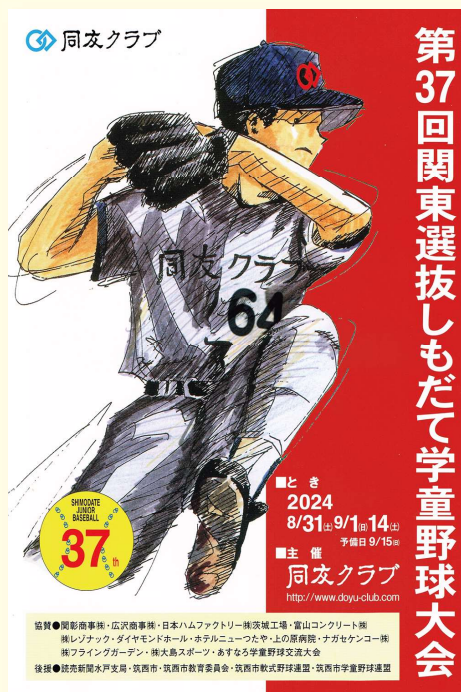
9月例会

『第37回関東選抜しもだて学童野球大会』

開催日：~~8月31日~~ ~~9月1日~~ ~~14日~~ (台風のため中止)

主 管：未来創造委員会

委員長：海老澤 理人



今回の「第37回関東選抜しもだて学童野球大会」ですが、御存じの通り台風の影響で中止となってしまいました。準備の段階から初日のグラウンド整備まで、何とか開催できるよう懸命に努力して参りましたが、断念せざるをえない結果となってしまった事を、誠に残念に思います。準備にご協力頂いた同友クラブメンバーと、各ホストチームの皆様に感謝申し上げます。

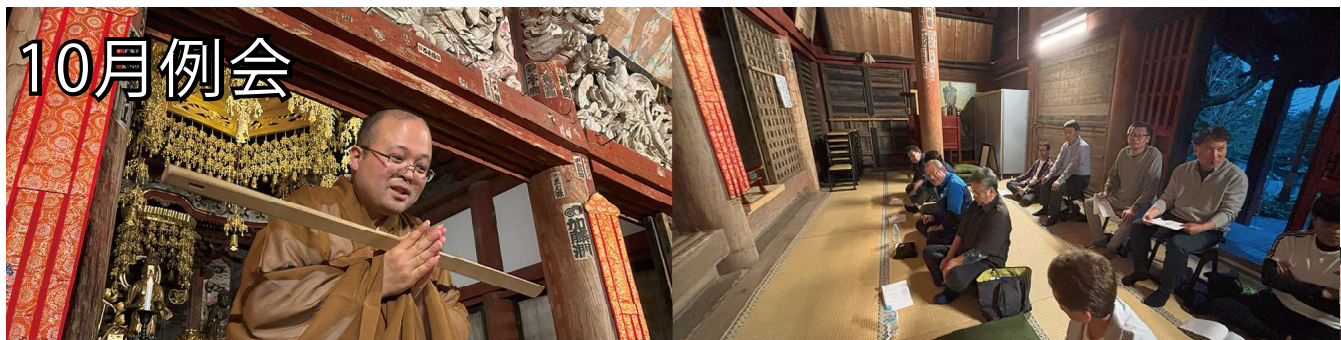
大会は中止となりましたが、賞品や備品等についての支払いで事業費だけでは足りない状況でありました。

会長と私で各スポンサー企業様をお伺いし、大会冊子をお配りしながらご説明させて頂き、結果、例年通り協賛金を頂き、何とか赤字は回避出来ました。来年使えるものは大事に保管し次の大会で使用したいと思います。

反省点として、大会の中止を決定するタイミングが早ければ良かったと思います。

今回の例会にご協力頂いた全ての皆様に改めて感謝を申し上げます、報告とさせていただきます。

未来創造委員長 海老澤 理人



10月例会

～禅活～ 写経と座禅で自身の心と向き合おう



開催日: 10月26日(土)
 主管: 広報委員会
 委員長: 佐藤 浩康
 開催地: 小山寺 富谷観音
 懇親会: ホテルニューつたや
 参加数: 写経14名／懇親会17名



■当日はホテルニューつたや様のバス送迎で移動しました。富谷観音は、子授け・安産・子育て・厄除けの祈願で親しまれているお寺です。



■写経と座禅は、心が静まり内なる平和を感じる貴重な体験であり、日常の喧騒から離れて自身と向き合う時間を持つことができました。



今回の例会では、禅の教えを通じて心の充実や人間関係の充実を探究しました。平均年齢が還暦を超えるメンバーにとって、高齢期の生きがいや社会参加、共生への模索は非常に重要なテーマとなりますが、今回の体験は単なる瞑想や宗教的な修行を超え、生活のあらゆる側面における心のあり方についての学びとなりました。参加者からは「よき経験ができた」との言葉を頂き写経と座禅を通じて自身の心と向き合う貴重な時間を過ごし、心の充実を感じて頂けたことと思います。

広報委員長 佐藤 浩康

11月例会

開催日 : 11月17日(日)
 主 管 : まちづくり委員会
 委員長 : 川嶋 光貴
 開催地 : 東京(移動例会)
 参加数 : 23名



人が集まる街づくり～活気ある商店街をめざすために～



まちづくり委員会主管による11月例会は、中原会長をはじめとする会員23名にて移動例会として「東京麻布台ヒルズ・日本橋・浅草周辺」を見学しました。

麻布台ヒルズにおいては、筑西市に本店を置く「菜香や」様が出店されているのをご縁に、店主遠藤様により館内を案内していただきました。麻布台ヒルズは【緑に包まれ、人と人をつなぐ「広場」のような街】をコンセプトに建設され、中央広場を中心に、オフィス、住宅、ホテル、インターナショナルスクール、商業施設、文化施設など多様な機能が融合されたヒルズという名にふさわしい建物と街でした。

私にとっては、東京タワーを見下ろす特別展望室からの眺めや、館内の雰囲気・取り扱っている商品すべてが非日常的で、ここで日常生活をしている人がいるのかと思うと不思議な感覚になりました。

続いて、車窓から日本橋の街並みを眺めた後、浅草散策を行いました。浅草は東京観光の定番であり、老若男女問わず人がたくさん居る街、常に賑やかな雰囲気がある街です。また、円安の影響か外国人観光客の多さが目立ちました。麻布台ヒルズや浅草をはじめ、活気のある場所には常に「人」がいます。筑西市でも「人」を惹きつける仕掛けを展開し、まずは人口増加による活気を生み出せたら良いのではと思った次第です。

最後に、今回の手配等を担ってくれた当委員の高田様、ご案内いただいた菜香や遠藤様、ご協力いただいた委員会の皆様に改めて感謝申し上げ、ご報告とさせていただきます。

まちづくり委員長 川嶋 光貴